

平成26年10月6日
応用物理学会北海道支部
会員各位

応用物理学会北海道支部講演会のお知らせ

下記講演会を開催いたしますので、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

演題：ナノシリコン材料の発光物性

講師：中村 俊博 氏

(群馬大学 大学院理工学府 電子情報部門)

日時：平成 26 年 10 月 31 日 (金) 10:30～11:30

場所：北海道大学 電子科学研究所 1 階セミナー室 1-3

後援：応用物理学会北海道支部

講演の要旨

シリコンは、最も代表的な半導体で、現在のエレクトロニクス産業に必要不可欠な基盤材料である。しかし、この半導体は良好な電子材料ではあるが、間接遷移型半導体としての性質のため発光材料へと応用することは難しいと考えられてきた。しかし、1990 年の多孔質化したナノシリコンからの量子サイズ効果に起因した可視発光の報告以来、シリコンの発光材料への応用にむけた研究が活発に進められている。講演者はこれまで、多孔質ナノシリコンに対する発光特性の改善や金属材料との複合化による多機能化等に関する研究、石英薄膜中に分散したナノシリコンの発光機能の制御などに関する研究を進めてきた。本講演では、ナノシリコン材料の発光物性に関するこれら一連の研究の最新結果を紹介する。

世話人 藤原 英樹, 笹木 敬司

北海道大学 電子科学研究所

電話：011-706-9395 fuji@es.hokudai.ac.jp